

2013教育カウンセリング研修会(第8回コラボ研修会)

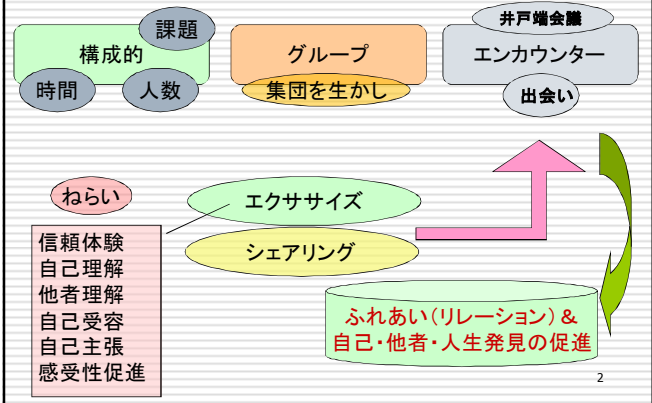
Specific SGE



名城大学大学院
大学・学校づくり研究科 曾山和彦

2013.10.27

構成的グループ・エンカウンター(SGE)



2

学校におけるSGEの活用

- Generic(一般的な); SGEねらいである
「ふれあい」「自己発見」を通して子どもたちの心を育てる
*主に二泊三日、「文化的孤島」でのSGEワークショップが開催されている(日本教育カウンセラー協会)。学校で活用する前に是非、Generic体験を!
- Specific(特定の); 各教科・領域等のねらい達成の手段としてSGEを導入する

3

特別活動の「学級活動(ホームルーム活動)」における活用

<学級活動(ホームルーム活動)の目標>

学級活動(ホームルーム活動)を通して望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級(ホームルーム)や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる

関係づくりに活かせるエクササイズはたっぷり!

4

関係づくりの大前提

- 教師と子ども、子ども同士に「関係の糸」を紡ぎたい。そのために……

関係づくりの第一歩は
相手への関心

「何が好きなんだろう?」「何が得意なんだろう?」「いいところは何だろう?」、等々
<エピソード;ハンゲル少年>

子どものリソース(資源)がヒントとなる

相手への関心が生まれるように まずは浅い「出会い」を用意する

- 浅い段階の「自己開示」「自己理解」で済むように
- 浅い段階の「出会い(他者理解)」が生まれるように

私の「王道ステップ」

バースデーライン → ネームゲーム
→ 質問ジャンケン

6

道徳における活用

<道徳の目標>

道徳教育の目標は、第1章総則の第1の2に示すところにより、学校の教育活動全体を通じて、**道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う**こととする。(以下、略)

観念ではなく体験により、目標に迫る！

7

SGE活用の道徳授業展開例

<主題：違いを理解し、人を好きになる心を育てる>

<ねらい>

・自他の「よさ」の発見と、違っているからこそよいと思える気持ちについて考える。

<展開>「自分のいいところ探し」→グループワーク→「金子みすゞの詩の黙読」→「違うからいいもの探し」→グループワーク→「再び詩の黙読」→振り返り

8

SGE活用の道徳授業 資料

「わたしと小鳥とすずと」

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、とべる小鳥はわたしのよう、地面をはやくははしれない。
わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、あの鳴るすずはわたしのよう、たくさんうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。

<出典：金子みすゞ『わたしと小鳥とすずと』JURA出版局より>

9

各教科における活用

理想の授業は、「教科ごとの学問的内容と人間関係を育成するような心の教育が両立する授業」

そのための様々な部分活用が可能(例：社会)

- ・導入での活用：アドジャン 社会科版
- ・展開での活用：チームで戦国武将ビンゴ
- ・まとめでの活用：四面鏡 相互評価

10

まとめ； Specific SGE

- 各教科・領域等のねらい達成の手段として Specific SGEを導入してみませんか？
- お薦めの Specific SGEをお互いに紹介しませんか？

11

参考文献

- ・カウンセリングの理論、國分康孝、誠信書房
- ・構成的グループ・エンカウンター事典、図書文化
- ・エンカウンターで学級が変わる 中学校編3、國分康孝監修、図書文化

12